



王子台

ホームページ <http://www.school.city.sakura.chiba.jp/ojidai-es/>

令和4年11月30日

学校だより 12月号

佐倉市立王子台小学校

TEL : 043(487)1376

FAX : 043(462)4889



ステージに立つ喜び ～経験が力に～

校庭の木々の葉も色づき、枯葉が舞い散る季節となりました。朝夕の冷え込みや頬にさわる北風から、師走の到来を感じます。学校では、紅や黄に染まった落ち葉を早く登校した子供たちが竹ぼうきで集めてくれています。2年生は、モミジやイチョウの葉など自然からのおくりものを素材にした作品づくりに取り組み



ました。リスやウサギなどのかわいい動物の形を色鮮やかな落ち葉で表現し、秋色いっぱいの作品が完成しました。けやき学級の教室前には、クリスマスツリーが飾られ、いよいよ季節は秋から冬へと移り変わっていく気配を感じます。今年も残すところ1ヶ月足らずとなり、令和4年の締めくくりの時期になりました。間もなくやってくる新しい年に向けて、子供たちが希望をもって学校生活を送ることができるよう、教職員全員で努力していきます。

サッカーのワールドカップで世界中が盛り上がる近頃ですが、「スポーツの秋」に負けずに「芸術の秋」の声も聞こえてきます。全日本小学生バンドフェスティバルが2年ぶりに大阪城ホールで開催され、全国から集まった36団体が、笑顔あふれる元気な演奏を披露したそうです。17人という小規模の学校が、ステージいっぱいに広がる躍動感と、巧みな場面転換によって、会場の聴衆をくぎ付けにしたという内容の記事が新聞に掲載されていました。また、全日本合唱コンクールも開催され、3大会連続で金賞を受賞した福島県郡山市立朝日が丘小学校の取り組みも話題になっていました。総勢33人で躍動感に満ちた重層的なハーモニーを響かせたという内容です。顧問の高橋先生が選曲で一番重要視したのは、子供たちが「合唱って楽しいと感じて歌ってくれるか」だったそうです。今の部員は、全員がコロナ禍の中で入部し、練習ではマスクが必要で、声を出さずに口や舌の動きを鏡で確認したり、小グループに分かれてお互いの声の響きを助言し合ったりと工夫を重ねてきたそうです。本番前日に、初めてマスクを外して演奏曲を歌うのを聴いて高橋先生は驚いたそうです。これまで聴いたことがないくらい大きな声が返ってきて、マスクで隠れていた子供達の底力が飛び出してきたように感じたからです。合唱部のモットーは、みんなで一緒にまっすぐ伸びていこうという思いを込めて「ひまわりのような歌声」。その大輪が大舞台上で見事に花開いたのだと思いました。部長の6年生吉田さんは、「こんな大きなホールでマスクを外して歌えて、気持ちよかった」と笑顔をはじけさせたそうです。顧問の高橋先生も「コロナ禍の中、迷いながら指導をしてきたが、子供達は前向きに取り組み、最高の歌声を届けてくれた」とたたえていました。ステージに立てた喜びや充実感が子供達の自信になり、成長につながっているのだと思いました。



さて、本校金管部も3年ぶりに開催された部会音楽発表会に出場しました。「王子台に咲く絆の花メドレー」と題して「シンクロ BOM-BA-YE」、「天体観測」、「花の名」を演奏しました。5、6年生42人で奏でる音色は、6月から練習を始めた子供達とは思えないほど躍動感があり、一人ひとりが自分の担当の楽器で精一杯のきれいな音を出そうと意識している様子がよく伝わる演奏でした。楽器と出会って間もない小学生の演奏であることを知っている私からすると感動で胸がいっぱいになりました。残念ながら郡発表会の代表には選ばれませんでした。目標をもって練習を積みかさねていく充実感を経験できたと思います。5年生は、来年の発表会につながっていくことでしょう。帰校後、金管部の子供達に、「感動賞」という賞状を作成して、翌日渡しました。内容は、「あなた方は、短い期間にもかかわらず、一人ひとりが一生懸命に練習に取り組み、部会音楽会では、人に感動を与える美しい演奏を披露しました。よって、これを称し、益々の成長を期待します」というものです。一番の成果は、心の中に芽生えた「自信」だと思います。人を感動させる喜びをこれからも大切にしたいと思っています。本番前に、顧問の先生が「みんなと一緒にこのステージに立てることがとてもうれしい」と言っていました。金管部スタートから指導してきた顧問が一番近くで見てきて、子供達の成長ぶりを強く感じているから出てくる言葉なのだと思います。先日の校内音楽発表会、臼井駅前行われたイルミネーションフェスタの演奏でも、明るく爽やかな演奏を多くの人に届けることができました。

学校行事や部活動を通して、児童の自己肯定感や連帯感を高めていくことが日々の学校生活への活力につながります。部活動の取り組みが、自分の能力や魅力を発見するきっかけになることを期待しています。

校長



学校支援アドバイザーの来校日
 12月2日(金) 9日(金) 16日(金) 22日(木)
スクールカウンセラーの来校日
 12月7日(水) 1月18日(水)
 ☆相談を希望される方は、教頭までご連絡ください。



【12月の予定】

3日(土) PTA校内環境美化活動
 5日(月) クラブ活動
 6日(火) 校内授業研究会(英語)
 7日(水) 読み聞かせ
 8日(木) 歯科管理健診(再検診5年生)
 9日(金) 保護者会
 12日(月) ※給食費引き落とし日
 14日(水) 資源回収日・ベルマーク収集日
 15日(木) 職員会議
 校内書初め練習会(6年 4年)
 19日(月) 校内書初め練習会(5年 3年)
 21日(水) 給食最終日 金管部クリスマスコンサート
 22日(木) 大掃除
 ※給食費再引き落とし日
 短縮日課③11:30 下校
 23日(金) 全校集会 短縮日課③11:30 下校
 24日(土) 冬季休業日 ~1/6日(金)



【1月のおおまかな予定】

10日(火) 全校集会 短縮日課③11:30 下校
 11日(水) 委員会活動 月曜日課 給食開始
 資源回収日・ベルマーク収集日
 校内書初め大会(3、4年)
 12日(水) 校内書初め大会(5、6年)
 13日(木) ※給食費・教材費引き落とし日
 16日(月) クラブ活動(3年生クラブ見学)
 体育館照明LED化工事~25日
 18日(水) 佐倉市学習状況調査
 19日(木) 職員会議 PTA運営委員会
 23日(月) ※給食費再引き落とし日
 26日(木) 校内授業研究会
 28日(土) 授業参観(5時間授業)
 30日(月) 振替休業日
 31日(月) 委員会活動



※1月28日(土)の授業参観は、給食を提供することになりました。

～受賞おめでとうございます！～

○第68回佐倉市幼小中学校図画書写作品展

書写の部	特選	2年	3年
		4年	5年
		6年	
図画の部	特選	3年	
		6年	

○令和4年度佐倉学子供作品展

佐倉学大賞	5年	
佐倉学賞	4年	5年

○印旛の文集「ひざし」第74号

詩の部	佳作	1年
作文の部	入選	6年
カットの部	入選	3年
俳句の部	入選	4年
		6年

○液化石油ガスの事故防止に関する消費者保安啓発用ポスターコンクール

優秀賞	3年
-----	----

○第72回印旛地区競書大会

硬筆の部	奨励賞	2年		
		特選	1年	3年
			4年	5年
毛筆の部	千葉県書道協会長賞	3年		6年
		特選	3年	4年
			5年	
			6年	

○1部会小学校家庭科作品展

金賞	6年
入賞	5年
	6年

令和4年度全国学力・学習状況調査の傾向について

○…傾向 □…今後の取り組み

【国語について】

- 言葉の特徴や使い方に関することや、手紙文の書き方等の知識及び技能を問う内容は、昨年度からの改善が見られました。その反面、思考力、判断力、表現力等を問う内容においては、課題が見られました。特に話すこと・聞くことは課題が見られました。また、自分の考えを記述することに課題が見られます。
- 学習課題に対して自分で考え、まとめ、発表する場や時間を十分に確保したり、「なぜそう考えたのか。」を意識させ、ノートにまとめたりする活動を通して思考力を高めていきます。また、ペアやグループでの話し合い活動を行い、意見交流を通して自分の考えを深められるようにしていきます。

【算数について】

- 「割合」において改善傾向が見られました。一方で、「数の見積もりや概算」に課題が見られました。また、自分の考えや求め方を記述することに課題が見られました。
- 計算の技能は高いのですが、文章問題や理由を考えさせる問題においては課題が見られたため、授業の中で計算の過程や理由をノートに書く時間を確保していきます。また、自分の考えを互いに説明したり、共通点や相違点を考えさせたりする機会を増やすことで思考力も高めていきます。

【理科について】

- 実験器具のメスシリンダーの問題や実験結果の考察、植物の観察記録や昆虫の体のつくり等の内容に課題が見られました。問題形式別では、記述式に良い結果が見られました。
- 観察や実験など一つ一つを実際に体験できるようにしていきます。また、本時の学習問題を捉え、自分で予想し、実験・観察をし、結果を出し、まとめを自分で書くという流れを徹底していきます。単元の導入やまとめに動画を視聴することで意欲を高めたり、タブレットのドリルパークに取り組んだりすることで知識の定着を図ります。

【質問紙について（意識調査）】

- 毎日同じ時間に起きて寝るなど規則正しい生活習慣が身に付いています。周囲から認められているといった自己有用感が高いです。また、困っている人を進んで助けたり、いじめは許されないと考えたり、人の役に立つ人間になりたいという項目の数値が高く、多くの児童の心が養われています。また、学校に行くのは楽しいと答える児童が多く、本校の教育目標にもある「希望の登校・満足の下校」が実践されていると言えます。
- 今後も、日々の指導や道徳の学習を通して、心を育ていきます。タブレット利用の項目が課題です。授業中に意図的に使ったり、家庭学習で使ったりしてICT機器の活用を高めていきます。

～1月～3月の給食費と教材費の引き落としについて～

佐倉市では、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、令和5年1月から3月分の学校給食費について、各種補助制度と連携しながら、全員の学校給食費を補助することとなりました。1月から3月分の給食費の引き落としは原則停止されます。詳細につきましては、明日、家庭数で文書を配布いたします。お子様がどの補助制度に該当するか確認していただき、必要な手続きを行ってください。



それに伴い、1月の教材費の引き落としを、2月13日（月）に変更いたします。2月の教材費は、学年により異なります。内訳や金額は、後日お知らせいたします。

11月の行事より

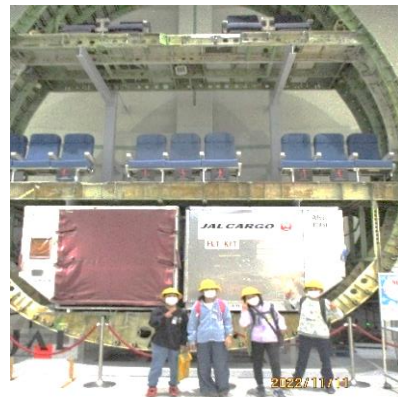
11/8（水）一部会音楽発表会壮行会



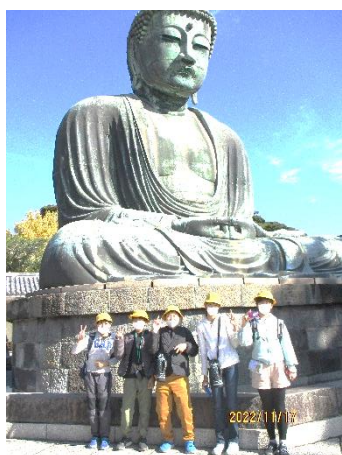
11/4（木）4年芋ほり体験、5（金）5年芋ほり体験



11/11（金）4年校外学習 ～伊能忠敬記念館や航空科学博物館に行きました。～



11/17（木）18（金）6年修学旅行 ～鎌倉・横浜八景島～



11/26（土）音楽発表会 ～低中高学年ごとに行いました～

